



9/16 川上中学校 第41回「紅葉祭」

●主な内容●

村議会定例会・令和4年度決算	2
こともセンターあま☆こん	5
満足ガイド	7
各種募集	14
かわかみらいふ通信	16
	18

川上宣言

一、私たち川上は、川上における自然とのつきあいが、地球環境に対する人類の働きかけの、すばらしい見本になるよう努めます。

(川上宣言は全部で5つの項目になります。毎号1項目ずつ掲載していきます。)

テーマ

『笑顔輝く忘れられない瞬間を
☆楽しめ!! 川中最後の紅葉祭☆』

第5回川上村議会定例会を開催

令和4年度決算など22議案が承認等されました

令和5年第5回川上村議会定例会が9月5日～11日にわたり開催されました。令和4年度決算の認定など22議案が上程され、審議の後いづれも承認、可決、認定、同意されました。また、塩谷章次議員、大谷祐子議員から一般質問がありました。主な内容は次のとおりです。

◎専決処分の承認を求めることについて

◆令和5年度一般会計予算補正(第3号)

歳入歳出それぞれ21万2千円を増額し、予算総額は50億3,428万6千円となりました。これは、行旅死亡人の発生に伴い増額するものです。

◎令和5年度一般会計予算補正(第4号)について

歳入歳出それぞれ2,911万6千円を増額し、予算総額は50億6,340万2千円となりました。これは、役場庁舎空調及び照明改修工事基本設計業務における設計監理委託料、地方税におけるポータルシステムにかかる改修費、診療所でのコロナワクチン接種体制確保に必要な費用、台風被害による林道の維持補修工事費、吉野か

わかみ社中事業における補助金、混交林誘導整備事業におけるモノ

ルール設置等にかかる委託料、西河てくてく館エントランス床材の改修工事費、令和4年度の子ども・子育て支援助交付金等の精算に伴う返還金などが主な内容です。

◎令和5年度国民健康保険事業特別会計予算補正(第2号)について

《直診勘定》

歳入歳出それぞれ138万5千円を減額し、予算総額は9,098万3千円となりました。これは、看護師退職にかかる人件費を減額、それに伴う会計年度任用職員雇用にかかる人件費を増額するものです。

◎令和5年度簡易水道事業特別会計予算補正(第1号)について

歳入歳出それぞれ75万9千円を

増額し、予算総額は1億3,935万9千円となりました。これは、令和6年4月から公営企業会計に移行するためのシステム移行支援事務委託料を増額するものです。

◎令和5年度水没者生活再建対策事業特別会計予算補正(第1号)について

歳入歳出それぞれ2,100万円を増額し、予算総額は3,196万円となりました。これは、今年度の土地開発公社未分譲地における大滝ダム諸問題解決に向け、村内生活再建者にかかる生活再建助成金を増額するものです。

◎令和5年度介護保険事業特別会計予算補正(第1号)について

《保険事業勘定》

歳入歳出それぞれ694万3千円を増額し、予算総額は2億7,014万3千円となりました。これは、昨年度の交付金等において、精算に基づき返還金が生じたため増額するものです。

◎過疎地域持続的発展計画の変更について

過疎債を村政要覧作成事業及び第6次総合計画作成事業に充当するため当該計画の見直しを行うものです。

◎辺地総合整備計画の変更について

辺地対策事業債を村道等の整備事業に充当するため当該計画の見直しを行うものです。

◎さくら広域環境衛生組合理約の変更について

現在、大淀町役場内に設置されている組合事務所の位置を令和5年10月1日のさくら美化センター開業とともに同施設内へ変更するために規約変更をするものです。

◎固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

土井庄左門氏(大迫)が令和5年12月14日をもって任期満了することに伴い、改めて同氏を選任することに議会の同意を求めるものです。

◎教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

下西洋三氏(入之波)が令和5年9月30日をもって任期満了することに伴い、改めて同氏を任命することに議会の同意を求めるものです。

◎選挙管理委員会の委員、同補充員の選挙について

令和5年10月27日の任期満了に伴い、地方自治法の規定に基づき議会が選挙を行うものです。
委員 大辻哲二氏(高原)

土井庄左門氏（大迫）
杉田好司氏（北和田）
鈴木雄一郎氏（東川）
松井幸喜氏（西河）
補充員 貝谷耕治郎氏（高原）
三宅正記氏（北和田）
辻井孝氏（大滝）

◎白川渡ふれあい住宅建設工事請負契約の締結について

請負契約を締結するため、議会の議決を求めるものです。

契約の方法 公募型プロポーザル

契約金額 1億890万円

契約相手方 大和ハウス工業(株)

◎保育園並びに義務教育学校施設整備に伴う備品購入業務請負契約の締結について

請負契約を締結するため、議会の議決を求めるものです。

契約の方法 一般競争入札

契約金額 3,905万円

契約相手方 (株)カネマツ

◎一般質問

塩谷章次議員

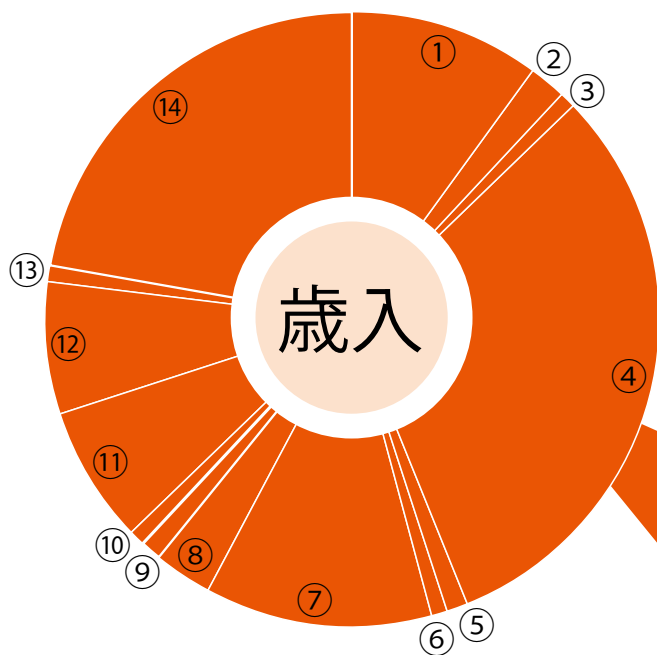
・畑の農業支援について

・戦争の悲惨さを次世代に伝えていくために

大谷祐子議員

・やまぶきホールの安全管理について

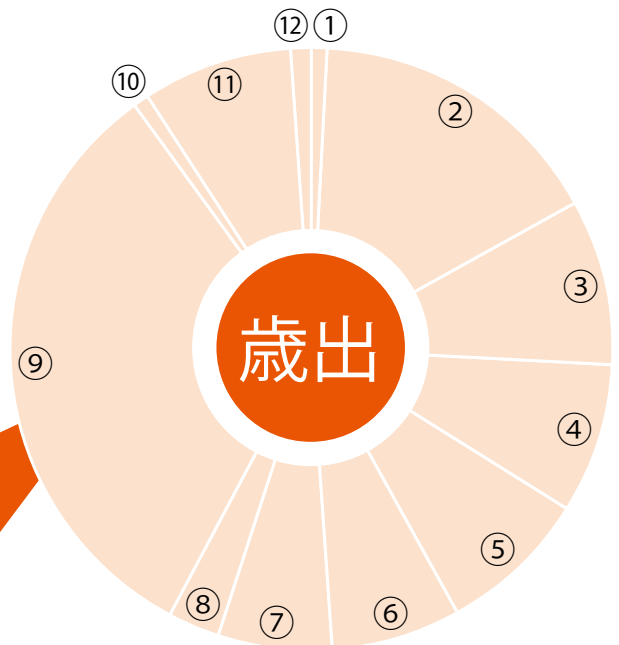
令和4年度 一般会計決算



総 額	4,412,715,507 円
①村税	449,202,164 円
②地方譲与税	101,789,000 円
③交付金	38,508,972 円
④地方交付税	1,377,501,000 円
⑤分担金及び負担金	1,917,160 円
⑥使用料及び手数料	15,438,916 円
⑦国庫支出金	525,242,166 円
⑧県支出金	151,357,679 円
⑨財産収入	30,210,266 円
⑩寄附金	19,850,000 円
⑪繰入金	337,968,902 円
⑫繰越金	345,532,573 円
⑬諸収入	34,196,709 円
⑭村債	984,000,000 円

歳入歳出差引額 335,913,584円

総 額	4,076,801,923 円
①議会費	44,895,800 円
②総務費	661,548,200 円
③民生費	369,716,519 円
④衛生費	322,178,092 円
⑤農林水産費	331,892,969 円
⑥商工費	309,196,892 円
⑦土木費	245,024,056 円
⑧消防費	140,684,571 円
⑨教育費	1,302,345,940 円
⑩災害復旧費	9,392,089 円
⑪公債費	335,817,794 円
⑫諸支出金	4,109,001 円



令和4年度 特別会計決算

(単位：千円)

会計名	歳入額	歳出額	差引額
村営林野事業	29,645	29,545	100
国民健康保険事業 (事業勘定)	209,423	193,886	15,537
国民健康保険事業 (直営診療施設勘定)	90,134	83,387	6,747
簡易水道事業	144,680	141,578	3,102
水没者生活再建対策事業	605	0	605
村立歯科診療所	6,497	5,918	579
介護保険事業 (保険事業勘定)	273,272	248,720	24,552
介護保険事業 (介護サービス事業)	2,773	2,341	432
後期高齢者医療	37,839	37,330	509

令和4年度 財政健全化判断比率

財政健全化判断比率とは

地方自治体財政の健全度を判定する4指標（実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費率将来負担比率）の総称です。これらの数値がそれぞれの早期判断基準を上回った場合、財政健全化計画の策定が必要となります。

実質赤字比率 歳出に対する歳入の不要額（赤字額）を一般財源の標準的な規模と比較して、その赤字の深刻さを示すものです。

連結実質赤字比率 村を一つの法人とみなし、すべての会計の収支を一般財源の標準的な規模と比較して、資金不足の深刻さを示すものです。

実質公債費比率 公債費等の義務的に支出しなければならない経費の額を、一般財源の標準的な規模との割合を比較して、財政の弾力性が失われていないかを判断するためのものです。

将来負担比率 村が将来的に負担しなければならない額（地方債や村の法人等の負債）を一般財源の標準的な規模との割合を比較して、今後の財政運営に問題が生じるリスクを示すものです。

(単位：%)

指標名	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
R4年度実績	赤字額なし	赤字額なし	7.7	資金収支不足なし
早期健全化基準	15.00	20.00	25.0	350.0

いずれの数値も早期健全化基準を大きく下回り、健全・適正と報告されました。

万が一の災害に備えて・・・

9月1日は「防災の日」です。これは、1923年（大正12年）9月1日、首都圏に未曾有の被害をもたらした関東大震災が発生したことから、この日と定められています。そして、今年も関東大震災の発生から100年の節目を迎え、全国各地で防災に関する取り組みが行われました。

本村でも9月2日（土）に村内全域を対象とした防災訓練が行われました。各地区等で消防団員72名を含む531名の村民が参加されました。今回の訓練は、大型台風の影響を想定した各地区での自主訓練としての実施となりました。



高原区での訓練

高原区では、避難所である多目的集会所に区民が集まり、区長をはじめとする役員や消防団員が中心となって、万が一の際の対応や防災倉庫の内容を説明されています。また、この機会に避難所周辺に居住の女性を対象に、火事を想定した放水訓練なども実施されています。

川上村では過去に伊勢湾台風をはじめとする災害を経験されている方も多く、村民の防災意識の高さを再認識しました。

防災用ヘルメット

昨年の防災訓練で「防災用ヘルメット」を配布しました。今回の訓練でも着用されている方もおられますが、箱に入った状態でクロゼットや倉庫に直したままになっている方はいませんか？



昨年配布した防災用ヘルメット

この防災用ヘルメットは収縮式となっています。いざという時に速やかに使用できるように一度箱から出して広げてみてください。まだ引換券をお持ちの方がおられましたら総務事務課窓口で引換えできますので、万が一に備えてください。

非常用持出袋

村では、村民の皆さんに対し、村内全域の避難所や警戒区域が記載された「ハザードマップ」や「地区別防災マップ」、「非常用持出袋（袋のみ）」を配布しています。非常用持出袋は防災用ヘルメットと同じく、いざという時に持ち出せるようにご自身で中身を用意しておいてください。

用意する物としては、貴重品類、懐中電灯、ラジオ、予備電池、非常食、飲料水、救急セット、軍手、毛布、缶切り、ライター、ろうそく、衣料品などを推奨しています。非常食や飲料水など賞味期限や使用期限があるものもありますので、定期的に中身を確認しておいてください。

シニアの集い

9月20日（水）、やまぶきホールにて「第49回川上村シニアの集い」が昨年までの「老人大会」から名称を変えて開催されました。開会式では、日頃から老人クラブの活動に貢献された方や団体への表彰が行われました。

「福祉の川上モデル」と題し、役場健康福祉課の村田主事による講演が行われました。そして、露の新治さんによる落語をはじめとするさまざまなアトラクションが披露されました。



講演や落語などで会場はとても盛り上がりました



さらに、前へ

霞が関ビルディング（東京）にあることも家庭庁の事務方幹部の黒瀬審議官（長官官房、成育局担当）は、わが村を熟知されている頼もしい方です。誰もが健やかに暮らせる村づくりを称賛され、新しい保育園に子育て支援の総合拠点を伴う源流学園の建設にもエールを送っていました。

しをいただいています。かわかみ源流学園に併設する保育園には、「子どもセンターあま☆ごん」を設置します。ここでは、相談や交流を通じて、妊娠や出産、子育てに関する様々な親御さんの悩みを全面的に支える役割をしたいと考えています。あま☆ごんは、サケ科に属するあまごをもじったもので、サケのように海（下流）に下ったあと、荒波（都市で）にもまれ、

成長して帰ってくることを願ったものです。保育園で生きる力の基礎をしっかりとし身につけ、節目を大事にするも小学校と中学校の垣根をとって子どもたちを一体的に育む大切な事業と考えています。今年4月、子ども家庭庁が設立され、6月13日にも子ども未来戦略方針が策定されましたが、これらの取り組みに同調するものと考えています。とりわけ子育て世代をサポートすることは国の急務であります。この際、社会（大人たち）から、若者や子育て世代に対するメッセージとして、「家庭を持つことの幸せ」や「子育てすることの楽しさ」を具体的かつわかりやすく示す必要があると思えます。わが村も同じです。「川上村で子育てしてください。しっかりサポートします。」源流学園の開校に向けて、こんなメッセージをより具体的に発信しなければと強く思います。

かわかもんがゆく。

—地域おこし協力隊活動記—



皆さんこんにちは、協力隊3年目の松谷です。気付けば任期も残り半年となりました。映像の仕事も順調に続けておりますが、最近

いなと思います。

休日は今の所あまり時間がなくて休めていないこともあるのですが、9月は消防団として初めての避難訓練に参加させていただきました。私は白川渡の避難誘導を担当したのですが、初めはただの訓練なのですが、初めはただの訓練だという軽い気持ちでいたところ、集落の人たちは重たい防災バッグを背負って長い上り坂を登り、公民館まで避難され、実際に災害が起こった際のシミュレーションや役割分担などの話し合をされてきました。その訓練に対する真剣さに、軽い気持ちでいた私は恥ずかしくなりました。これからは集落の方々と真摯に向き合い気持ちを引き締めて消防訓練に勤しんでいきたいと思えます。

松谷匠（白川渡）

は木彫りの仕事を始めました。川上村は昔から林業が盛んな村で有名であり、村内でも杉や桧などで建てられた建物が多く、訪問させていだいたときは玄関先から木の香りで身体を包み込まれるような安心できる気持ちになりました。そんな素晴らしい木も加工すれば必ず出るのが廃材です。木工センターや同じ協力隊の堂谷さんの工場に伺った際にも、切り落とした廃材は処分にも、切り落とす、大抵は薪として利用するそうです。そんな実態を目の当たりにした勿体無い症候群の私は、ガタロウアニメを作る際に身につけた木彫りの技術を使ってこの廃材たちを加工して可愛い動物の木彫りにしました。写真のペンギンは桜を材料に作ったものです。今後は犬や猫のペットの木彫りを受注で製作販売することを考えています。動画制作とは別の副業になれば良



廃材で制作した木彫りの動物

令和6年4月、かわかみ源流学園・やまぶき保育園に併設して

こどもセンターあま☆ごんがオープンします！

こどもセンターあま☆ごん（こども家庭センター）と、
かわかみ源流学園・やまぶき保育園・川上村学童保育所が連携して、
川上村の子育て支援をより一層充実します！



子育ての「楽しい」を
一緒につくります！

みんなの交流の場
「かわかみテラス」

子育て支援に関する
手続きもできます！

「こどもセンターあま☆ごん」
(保育園舎内)



マスコットキャラクター
「あま☆ごん」



子育て支援の専門職が常駐！
いつでも相談できます！

子育て親子に最も近い場所で
サポートします！

シンボルの大型遊具には
巨大なすべり台！！

休日は親子が集まる公園に！

川上村と若者 協働・交流・連携

◆人間環境大学

今年5月に川上村と協働連携協定を結んだ人間環境大学の学生6名が、8月28日(月)～31日(木)にかけて現地実習授業で来村しました。川上村での現地実習に向けて、川上村の歴史や現状について事前学習を重ね、来村中には、水源地の森やかわかみらいふの視察に加え、村民の方へのインタビューを行い、学生それぞれが村の現状や課題を把握しました。今後、学生の卒業研究等による解決策案を楽しみにしています。

◆北九州市立大学



学生の活動に多くの方が関わっていただきました



村民さんにインタビューしました

9月10日(日)～16日(土)の1週間、北九州市立大学地域創生学群のスタディツアーを実施しました。川上村と地域振興に関する連携協定を締結している同学群。川上村の課題に対する解決策を提案する授業で観光業者や地元企業、複数集落や趣味のコミュニティなど多様な村民の皆様と対話を行い、提案内容をまとめ上げていきました。彼らがまとめ上げた内容を少しでも前に進めていきたいと思えます。関わっていただいた皆さんありがとうございました。

◆ふるさとワーキングホリデー

ふるさとワーキングホリデーは、都市部の若者などが一定の期間、川上村に滞在し、事業所で働きながら行政や地元の人との交流を通じて、旅行では味わえない川上村での暮らしを体験し、川上村との関りを深めてもらうことを目的に実施しています。

今年で4回目を迎え、9月15日(金)～25日(月)の11日間、4名の参加者が短期間の人手不足に悩む村内事業所で勤務しながら川上村での生活を体験しました。事業所の人手不足を解消しつつ、川上村のファンをたくさんつくり、川上村・村民とのつながりをさらに深めていきます。

◆地域づくりインターン



コーラスサークルの練習に参加しました

8月8日(火)から21日(月)、川上村地域づくりインターン事業に大学生3名が参加しました。この事業は、川上村での移住体験を通して、川上村のファンの一人名になること、過疎地域に関心を持ってもらうことを目的としています。学生たちは、川上村についての村民講習や、かわかみらいふにおける職場体験、源流ツーリズムにおけるプログラム体験等を通して、村民との関わり、地域の取り組みを体感することで、地域を紡ぐために何が必要かを学習しました。最終日には、これらの経験を今後の自分の成長と過疎地域とのつながりについて、自らの姿勢を発表しました。

教育かわがみ

第129回 教育長通信

◇義務教育学校開校に向けて

① 保育園・学校建設便り

学校建設現場は、多くの方々が作業をされていますが、実際どれだけの人数が作業しているのか皆さんご存知ですか？工事の元請業者である大日本土木社員の他に、協力業者15社の約100名・約50工種（左官・建具・塗装等）の作業員の皆さんが、お互いに調整しながら仕事をされています。

現在、保育園棟の外部足場が取れ、外観がよく見えてきました。今後は、内装工程が主な作業となってきます。引き続き、安全第一で子ども達の学び舎を組み上げていただきたいと思います。



外部足場が撤去された保育園棟



間仕切り壁が立ち上がってきました

② 新校舎建設現場見学会

8月27日（日）、小・中学生と保護者、教職員向けに見学会を開催しました。暑い日でしたが、内装工事が進むと使用されている立派な川上産の杉桧材のほとんどが隠れてしまうので、参加された皆さんは説明を聞きながら熱心に見学していました。

伐採から製材を経て建築用材となる過程を見ることができ、良い勉強の機会となりました。



見学会の参加者

◇ことぶき大学研修会

9月8日（金）、高齢者生涯学習講座「ことぶき大学」の研修会が行われました。今回は、お茶どころ京都宇治に向き、「お茶比べ」「抹茶立て」「焙炉」などお茶に関する勉強を行い、「茶懐石」の昼ご飯に舌鼓を打ちました。

ことぶき大学入講生は毎年5月に募集します。村内に住む高齢者が集い合い、趣味や特技を備えたり、教養を高める活動を通して交流し、共に豊かな人生を送る手立としていきます。



抹茶立て



平等院前

◇10月・11月の学校の動き

10(金)	9(木)	8(水)	7(火)	5(日)	3(金)	2(木)	1(水)	11月(霜月) しもつき	31(火)	30(月)	28(土)	27(金)	26(木)	22(日)	20(金)	19(木)	18(水)	17(火)	16(月)	14(土)	13(金)	12(木)	10(火)	
マラソン試走	家庭教育学級(高)	青少年劇場・尿検査②	歯科検診・食育実習	山幸彦まつり	祝日 文化の日	秋の遠足	学力診断テスト④		マラソン前検診	SSW来校	郡陸上記録会	入学説明会	就学前検診	家庭教育学級(低)	剣道交流大会	SC来校	5年生稲刈体験	中間テスト	子供見守隊立哨指導	県人教研究大会	照度・給食施設検査	おはなし会	運動会振替休日	
数学検定①						全校登山			歯科指導	保護者会						1年生校外学習	中間テスト	尿検査①	子供見守隊立哨指導	県人教研究大会	学力診断テスト③		〈小学校〉	〈中学校〉

○野外観察学習会

7月28日(金)、5・6年生の希望者11名が、吉野郡小中学校野外観察学習会に参加しました。今年は洞川の自然研究路を中心に、大峯大橋から、洞川温泉駐車場までを歩きました。道中の観察ポイントで、郡内中学校の理科の先生方に解説してもらい、植物や水生昆虫、岩石や鍾乳洞など多様な自然観察ができました。磁石にくっつく石やお酢で溶ける石もあり、興味津々で観察でき、身の回りの不思議に目を向ける良い機会になりました。



○狂言ワークショップ

8月22日(火)、午後2時から、やまぶきホールで狂言のワークショップが行われ、小中学生全

員が参加しました。演目は、小学校6年生の国語の教科書に出てくる『柿山伏』です。先に解説をしてくださったので、興味深く鑑賞できました。続いて、6年生を舞台に上げて

いただき、狂言特有の演技を体験しました。特有の言い回しや笑い方、泣き方など、とても楽しく体験しました。伝統芸能に親しむ貴重な機会となりました。

○新校舎見学会

8月27日(日)、やまぶき保育園と川上源流学園の園舎・校舎の見学会が行われ、小学校から5名の児童が参加しました。昨年は集成材を作る様子を見学したので、今年はその木が建物



の部材として使われる様子の見学です。壁ができると柱や梁が見えなくなるので、骨組みが見られる最後の機会でした。子ども達は、珍しい光景を興味深く見学しました。ここで勉強できる日が楽しみです。

○PTA研修会

9月22日(金)の午後、PTA研修会を開催しました。今年度は木に親しむ親子活動で、モルック大会をしました。モルックとは『モルック』と呼ばれる木の棒を投げて、『スキツ



トル』と呼ばれる数字が書かれた木の棒を倒して点を取っていくゲームです。今回は、木工センターで切っていたいた川上産材のスキツトルに子ども達が絵付けして、その後、ゲームを楽しみました。大変な盛り上がりで、あっという間に時間が過ぎました。ご準備と運営をしていただいたPTAの皆様から感謝申し上げます。

図書館だより

秋の夜長を図書館で！

「秋の朗読会」を開催します

好きな本を持ち寄って、5分程度で朗読して感想を語り合います。声に出して読むことで、本の新たな魅力を発見できるはず！前回「春の朗読会」の開催時には、参加者からは「とても楽しかったです。読書に深さを感じました。」「読書の楽しさ、必要性を改めて認識しました。」といった感想をいただきました。読み手だけではなく聞くだけの参加も大歓迎です！秋の夜長のひと時を図書館でゆったり過ごしませんか？ぜひお気軽にお越しください。

と き 10月27日（金）午後6時～7時半 ※参加人数により多少前後する場合があります。

と ころ 村立図書館

持ち物 朗読したい本1冊（私物でも図書館の本でも結構です）

参加費 無料 ※お申し込みが必要です。

図書館カレンダー

●色の日が休館日●

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

今年もやります！「本と雑誌の処分市」

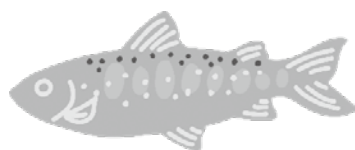
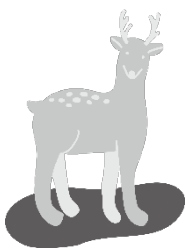
山幸彦まつりが行われる11月4日（土）、5日（日）の2日間、例年通り除籍図書・雑誌の処分市を行います。図書館前廊下では、児童・生徒による読書感想画等も展示します。図書館も通常通り開館していますので、ぜひお立ち寄りください。

川上村の“ええところ”かるた制作記 ～読み札選考中～

昨年、村立図書館開館20周年を記念して企画した「川上村の“ええところ”かるた」ですが、3月に募集を締め切り、現在は図書館協議会で読み札の選考を行っています。

村内のみならず、川上村にゆかりのある方や川上村へ思いを寄せる方など全国からの応募があり、全部で291句の作品が集まりました。たくさんのご応募をありがとうございました。作品のテーマは自然や食べ物、風習など幅広く、どれも思いのこもった力作ぞろい！選考の作業は大変ながらも、嬉しい気持ちで一つ一つに目を通させていただいています。

読み札の選定後は、絵札の制作について計画を進めていきます。今後も進捗状況をお伝えしていきますので、完成までどうぞ温かく見守ってください。



図書館
ホームページに
つながります

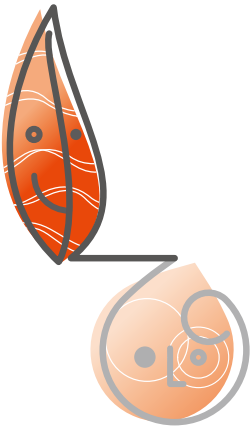
【問い合わせ先】 村立図書館 TEL 5 2 - 0 1 4 4

ホームページURL : <https://www.vill.kawakami.nara.jp/life/library/>

森と水の源流館だより

October, 2023 vol.251

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)



昔の道具 其の七

「とちおし」…トチノキの実を挟んで押しつぶし、殻を割るための道具。かつては先を争うように山に入りトチノキの実を拾い、栃餅を作ったそう。殻むきやあく抜きなど食べられるまでに手間暇がかかるが、川上村では貴重な食糧であった。



約10年前に当館が聞き取りした民俗調査の記録から“集落の景観”や“日常の風景”を中心に皆様に紹介していきます。

川上村の暮らしの風景 柏木より

主食はおもに茶粥。茶粥には、サツマイモ・ジャガイモをよく入れた。ジャガイモやコイモなどのイモ類は、冬場に屋敷の土間にあるイモアナで保存しておく。話者たちは米を上市のほうから購入していたという。魚はほとんど塩辛いか干物ばかりだった。地区内で魚を商う商店で買っている。戦争中はイモ、サツマイモ、麦をいれたごはんなどを食べた。大麦を臼でひいて(「ヨマシ」という)それを食べたという。子供も多く、暮らしは質素であった。子供のおやつはモチやカキモチ。1月、寒の頃にカキモチをつくって干していた。5月の節句に作るチマキはたくさん作って座敷の天井にかけた竿に吊るしておいた。この時期は、夏の畑が忙しい時期でご飯代わりにチマキを食べた。食べる時には蒸しなおして食べることができた。

正月の準備は暮れに行い、注連縄は玄関につける。サカキとユズリハ、マツを神棚へ。鏡モチは床の間へ、小モチは銘々盆に入れて供える。仏壇へは高杯にモチを載せ、お飾り等と一緒に経机に供える。ミカン、串カキ、コイモのセットを4つ作る。また、山の神さん用に紙に包んでおく分も作っておく。大晦日、晩御飯を食べたら若宮神社に初もうでに出かけたが、現在は行っていない。1月14日のトンドまで正月飾りはつけておく。下坊のトンドは河原でおこなう。上坊は下坊とは別に上で行った。注連飾り・花などを置いておくと子供たちが集めに来てくれる。正月のモチを持って行って焼くと病気にかからないといわれる。15日には小豆粥を炊いて食べる。神主の交代の日はとくに決まっていないが、山の神の祭りが終わった後に、衣装や祝詞など神主の諸道具を次の人にわたす。

盆行事は、14日のドサクサモチといい米の粉で練ってまるめてゆでる“ゆであげダンゴ”を仏さんに供える。15日に“ホトケサンのオベントウ(赤飯のおにぎり)”を作る。16日、青年団主催盆踊り。太鼓台をたてて大字の消防の人や、音頭とりの人も来る。日にちは別だったので金剛寺など、他の盆踊りなども行った。

秋祭り、柏木は10月17日。神輿、仮装行列がでる。現在は日にちは決まっていない。10月20日前後の日曜にする。秋祭りの日に運動会をして、秋祭りもする。3時頃にゴクマキをする。(話者の)若いときは11月3日に運動会をしていた。

平成18年度柏木集落を対象に13名から聞き取った記録より抜粋

■森と水の源流館秋の来館予定 (追加)

10/12 (木) 午前	雑賀小学校 4年生	11/7 (火) 午前	和歌山大学附属小学校
--------------	-----------	-------------	------------

かわかみ源流ツーリズムの 「ひとめぐりかわかみ」



◇9月実施の体験プログラム

9月2日「マルモ先生の木の教室」

ネイチャーガイドの丸毛さんと樹木図鑑を片手に、あきつの小野公園を歩きました。実際に木を見て、触れて、観察してみることで、間近に広がる景色も違って見えてきます。「もっと樹木について知りたくなりました」と好評でした。



葉の特徴から図鑑で木の種類を調べました

9月16日「丹生川上神社上社の夜間正式参拝」

夜間正式参拝



望月宮司より神社の由来等をうかがいました

望月宮司にご協力いただき、普段はお参りできない午後8時からの夜間正式参拝を行いました。虫の声が聴こえる満天の星の下、昼間と違う空気感を堪能できました。

「望月宮司様の貴重なお話、お参りするだけでは知らなかった歴史、有意義な夜でした」「また企画してほしいです」とのお声をいただきました。

9月17日「吉野ヒノキの箸づくり体験」

体験



キャンプで使うため、一生懸命に削りました

かわかみ源流ツーリズム事務所では、ワークショップも開催しています。

この日は箸づくりに挑戦。白川渡オートキャンプ場に行く前に立ち寄り「この後のキャンプで使う」とファミリーで熱中したり、三世代で取り組み「学校の給食で使う」

と出来栄えに満足したりと、みなさん懸命にお箸を作っていました。

☆プログラムの様子は、かわかみ源流ツーリズムのユーチューブでご覧いただけます。

◇ガイド募集中！

かわかみ源流ツーリズムでは、村民さんがガイドとなった体験プログラムを企画・実施して、村の魅力を村内外へと伝えていきます。みなさんにとっては当たり前のことでも、都市部の人には新鮮な体験になります。みなさんの好きなことや、川上村で暮らしているからこそ知っている技や知恵をぜひ教えてください。

【問い合わせ先】

かわかみ源流ツーリズム

TEL 52・03333

営業時間 9時～17時(水曜定休)

かわかみ
源流ツーリズム
ウェブサイト





かわかみ満足ガイド



やまぶきホール



○大滝ダム10周年アニバーサリープロジェクト

水源地川上村が生み出す「ダム・水・未来」

豊かな森が育む豊かな水～過去から学び「ダム・水源地」の”未来”を想う

と き 11月19日 (日)

じかん 10時～12時30分

ところ 川上総合センターやまぶきホール (入場無料)

内 容

◇水源地の活動紹介、報告 (公財・吉野川紀の川源流物語事務局長 尾上忠大)

◇未来を担う児童からの手紙、◇感謝の言葉

◇特別上映 未来をうつす～水源地の村の想い～

◇パネルディスカッション

コーディネーター：石田紗英子 (フリーキャスター)

パネリスト : 竹村公太郎 (特定非営利活動法人日本水フォーラム代表理事)

栗山忠昭 (川上村長)

内山りゅう (ネイチャーフォトグラファー)

中川靖志 (国土交通省紀の川ダム統管理事務所長)

来場者限定、10周年記念ダムカードの配布特典もあります。

詳しくは、広報かわかみ11月号折り込みチラシ、または、インターネットで「大滝ダム10周年アニバーサリープロジェクト」で検索してください。

【問い合わせ先】水源地課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

森と水の源流館

○源流学の森づくり

と き 11月23日 (木・祝)

じかん 9時30分～16時30分

定 員 小学生以上・40名

ところ 林業体験の森 (源流館集合・解散)

参加費 大人6,000円 小中高生4,500円 (昼食代込み)

内 容 間伐作業の見学と丸太切体験、山菜とジビエのお弁当付き。

【問い合わせ先】森と水の源流館 TEL 5 2 - 0 8 8 8

かわかみの生き物



サルナシ

サルナシはキウイフルーツと同じくマタタビ科に属する植物であるため、実を輪切りにするとキウイフルーツのような断面が現れ、味もそれに近い。完熟すればとても美味しい秋の味覚であるが、食べ過ぎるとやがて甘みを感じなくなり尻の周囲が痒くなる。植物にとつて果実とは、鳥や動物に食べられる事で種を遠くへ運んでもらう手段であるため、大量に食べられると都合が悪い。マタタビの仲間には、熟した果実を少しだけ食べてもらえるよう、たんぱく質分解酵素を果実内に含むよう進化したため、食べ過ぎると味覚や尻に違和感が生じるのである。

CSWの
ちょっと
失礼します!



◆発見から始まる認知症ケア(終)

9月25日に、初期のアルツハイマー病の進行を抑える効果があるとされる画期的新薬

が、厚生労働省により正式承認されました。実際に使用されるまでにはまだまだ検討が必要なようですが、ひとまず朗報ですね!このように、認知症の治療と対応は変化しています。具体的には、情報をオープンにして、本人も参加し、家族や地域が専門家と一緒に対応していく時代です。

過去2回、「『認知症かも?』と思ったらずは相談」「認知症だからおしまい、全部ダメということではない」ことを本人のお声からもお伝えしてきました。シリーズ最終回は「じゃあ今、村でわたしが『認知症かも?』と思ったらどうしたらいい?」にお答えしたいと思います。

川上村では「認知症初期集中支援チーム」を設置し、認知機能の簡易的な評価やご相談に応じてい

ます。このチームは看護職と福祉職から構成されていて、村が委嘱した専門家である「認知症サポート医」にもアドバイスしてもらっています。「あれ?」とご自身で思ったり、ご近所さんで気になることがあれば、まずは役場、社協に気軽にご相談ください。

相談を受けたら、お困りごとを聞き取り、必要やご希望にしたがって、認知機能の簡易的な評価を実施できます。あわせて、住み慣れた環境で暮らすために、本人、家族、ご近所、行政・社協それぞれができる工夫について検討していきます。認知症は現在のところ治らない病気ではありますが、まったく手を打てないわけではありませんし、周りの対応にも工夫の余地があります。あきらめたり見て見ぬふりをするのではなく「認知症かも?」と気づいて相談を始めることで、その後の可能性が大きく広がられます。『発見から始まる認知症ケア』、村全体で取り組んでいきましょう。

耐震診断支援事業のお知らせ

地震から家族と財産を守るには「強い我が家」にすることが不可欠で、その一歩が「耐震診断」です。村ではこの耐震診断に係る費用の全額を助成する事業を行っています。この機会にぜひ診断を受けてみてください。

助成の対象となる住宅

- ・村が認める区域内にある木造住宅のうち昭和56年5月31日以前に着工されたもの
- ・延べ床面積が250㎡以下で、かつ2階以下のもの（地下を除く）

助成額

ひとつの対象住宅にかかる費用の全額

受付期間

10月16日（月）～11月24日（金）

その他の留意事項

- ・耐震診断を受ける前に、申し込み手続きが必要です。
- ・上記の他にも各種要件がありますので、詳しくはお問い合わせください。

【問い合わせ先】 林業建設課 TEL 52-0111

川上村役場職員募集のお知らせ

◇会計年度任用職員（フルタイム）

募集職種 保健師または助産師

採用人数 1名

業務内容 「こどもセンターあま☆ごん」に勤務し、母子保健及び児童福祉に従事

勤務時間 8時30分～17時15分

給 与 月給197,000円～

採 用 日 令和6年4月1日

受験資格 保健師免許または助産師免許を有する方

募集期間 令和5年10月10日（火）～10月31日（火）まで

応募方法 役場・教育委員会・診療所に備え付けの「会計年度任用職員履歴書」に必要事項を記入の上、総務税務課へ持参、または郵送

※履歴書はHPでもダウンロードできます

※保健師資格証または助産師資格証

選考方法 書類選考後、面接

【問い合わせ先】 総務税務課 TEL52-0111

かわかみ源流ツーリズム 求人募集のお知らせ

就業場所 湯盛温泉ホテル杉の湯

募集職種 幹部職員候補

採用人数 1名

職務内容 マネジメント業務（営業、財務管理、従業員育成、シフト管理他）、フロント業務、予約受付、宿直、送迎など

待 遇 基本給231,500円～、他各種手当あり
社会保険、雇用保険、労災保険、退職金加入

提出書類 履歴書（写真貼付）

受付期間 令和5年10月1日（日）～11月15日（水）まで

選考日時 令和5年12月初旬

選考内容 個人面接・筆記試験

採 用 日 令和6年1月1日

備 考 3か月の試用期間あり（試用期間後、幹部職員への登用を判断）

【申し込み・問い合わせ先】

〒639-3553 川上村迫695番地

一般財団法人かわかみ源流ツーリズム

ホテル杉の湯 TEL52-0006

インフルエンザ予防接種のお知らせ

冬の感染シーズンに向けて、インフルエンザ予防接種の費用を助成します。助成金額や内容についての詳細は以下の表をご参照下さい。ご自身やご家族を守り、医療機関の負担軽減を図るため、皆様のご協力を宜しくお願いいたします。※昨年と助成金額や助成内容が異なります。ご注意ください。

助成金額 接種時点で村の住民基本台帳に登録されている方で、

①65歳以上：2,000円

②満60歳以上65歳未満の方で、次のいずれかに該当する方

・心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能に一定の障害がある方

・ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に障害がある方（身体障がい1級に相当）

③妊婦、生後6か月～高校生、生活保護受給者：全額

助成対象期間 令和5年10月1日～12月31日

	川上診療所	村外医療機関
接種料金	<p>3,500円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上記、助成金額の①、②対象者：窓口負担1500円 ・上記、助成金額の③対象者：窓口負担なし <p>※乳幼児はかかりつけの医療機関で接種してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・18歳（高校生除く）～64歳の方：3,500円 ・住民登録のない方：3,500円 	<p>医療機関によって異なります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・窓口で全額自己負担し、後日償還払いでの助成となります。
申込・手続きの流れ	<p>《申込方法》 10月12日(木)～10月31日(火)まで 今月折込の用紙に必要事項を記入し、診療所窓口でお申し込みください。 ※電話受付はできません。郵送申込みは可能です。</p> <p>《接種日時》 10月25日(水)・26日(木)・30日(月)・ 11月1日(水)・2日(木)・6日(月)・7日(火)・ 9日(木)・10日(金) 14:00・14:45・15:30の3回実施</p> <p>※定員600人まで先着順。時間枠の人数は25人。 定員になり次第、メ切前でも受付を終了します。</p>	<p>《手続きの流れ》</p> <p>●生後6か月～高校生まで</p> <ol style="list-style-type: none"> ①接種する医療機関に予約を入れる ②自費で接種を受ける ③役場に次の書類を提出・申請する <p><input type="checkbox"/>印鑑 <input type="checkbox"/>領収書 <input type="checkbox"/>振込先がわかるもの（通帳のコピー等） <input type="checkbox"/>母子手帳または予防接種済証</p> <p>●65歳以上</p> <ol style="list-style-type: none"> ①役場で申請書類を受け取る ②接種する医療機関に予約を入れる ③申請書類を持参し、自費で接種を受ける ④役場に次の書類を提出・申請する <p><input type="checkbox"/>印鑑 <input type="checkbox"/>領収書 <input type="checkbox"/>予診票（市町村控え） <input type="checkbox"/>振込先がわかるもの（通帳のコピー等）</p> <p>申請：令和6年1月31日(水)まで</p>

【問い合わせ先】 川上診療所 TEL 58-7010 または 健康福祉課 TEL 52-0111

◆かわかみらいふ7周年大感謝祭開催！

おかげ様でかわかみらいふは7周年を迎えることができました。
感謝の気持ちを込めて4年ぶりに大感謝祭を開催いたします。
吉野ストア、ならコープ、やまいき市も参加して、季節の果物やお得な商品の販売、ガラガラ抽選なども行います。
当日かわかみSSでは燃料を表示価格より7円引きいたします。
皆さまお誘いあわせの上、ごぜひ参加ください！

開催日 10月28日(土) 10:00~14:00

場所 北和田ふれあいセンター



※写真は2018年開催の様子

◆移動スーパーを利用される皆さま向けに

キャッシュレス決済を体験していただく実証事業を行います！

超高齢社会のお買い物サポート機能を提供するKAERU株式会社、南都銀行と連携し、移動スーパー等においてキャッシュレス実証事業を10月より開始します。



ご利用の銀行口座

メリット1

買い物の際に現金を用意する必要がなくなり、お釣りのやりとりもなくなります

メリット2

必要に応じて見守り機能が使えるので家族も安心

メリット3

今ならお得なキャンペーン中！
この機会にキャッシュレス♪

- <KAERUカードって？> 小銭が不要でスムーズに会計できるプリペイドカードです。
<どこで利用できる？> 移動スーパーの他、川上診療所、川上タクシーで利用できます。

今回の実証事業では、村民の皆さんに、より安心・便利にお買い物や暮らしを楽しみ続けられることを目指すとともに、キャッシュレス決済の促進をめざします。高齢の方とサポートする方が安心して使えるキャッシュレスサービス「KAERU」を使用することにより、キャッシュレスの実際の利用を通じて浮き上がってくる新たな課題の発見と対応方針の検討を目的とします。

移動スーパー1号車をご利用される村民の皆さまは、是非「KAERU」にご加入いただき、実証事業へのご参加をお待ちしております。

対象地域 本実証事業は、移動スーパー1号車のエリアを対象とします。

申込方法 かわかみらいふに直接お申し込みください。

<KAERU株式会社の概要> 代表者：代表取締役 岡田知拓
事業内容：みまもり機能付き決済サービスの開発・運営

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

入選

腹びたと窓に張り付く守宮かな

望月 彰美 (迫)

準特選

山々はもやひてゐたり台風去り

新子谷生子 (北和田)

入選

アナウンス響く待合盆休み

松本 全代 (大滝)

れ具合にも秋を感じる心持をうまく一句にまとめられた。

評 今夏は歴史に残るくらいに猛暑であった。でも、時期がくれば秋風が吹いてきて涼しさが快い。これも俳句を作っているからこそ感じる季節の移り変わりである。五感を澄ませ、樹木の葉の揺れ具合にも秋を感じる心持をうまく一句にまとめられた。

特選

涼しさや樹木を渡りくる風も

辻井 清子 (大滝)

評 立秋過ぎたころ、空気が清く澄み渡り、なんとなく活動したい気分になる。作者は家中の窓を開けて、思い切り深呼吸して家事に精出されたのであろう。俳句はこのように日常茶飯事をも一句に詠み込めば、生涯の想い出となることもあるので、日々を大切に生きたいものである。

特選

爽やかや家中の窓開け放ち

前田 景子 (大滝)

評 立秋過ぎたころ、空気が清く澄み渡り、なんとなく活動したい気分になる。作者は家中の窓を開けて、思い切り深呼吸して家事に精出されたのであろう。俳句はこのように日常茶飯事をも一句に詠み込めば、生涯の想い出となることもあるので、日々を大切に生きたいものである。

特選

ゆるゆるとわが身をはこぶ生身魂

上田 一郎 (伯母谷)

評 生身魂とは、陰曆七月盆のころ、生きていた父母を敬うために贈り物をしたり、ご馳走をもてなす行事で、俳句には好んで用いられる季語である。この句は自分のことを生身魂と詠んでおられる。ゆっくりとした動作になった自分を皮肉っているのかもしれない。



川上俳句会

森井美知代選

行政相談週間のお知らせ

10月16日(月)～22日(日)の1週間は「行政相談週間」です。

登記・年金・保険・雇用などについて、分からないことやお困りのことがあれば、村の行政相談員の小西都さん(武木)が開設する相談所(予約制)でお気軽にご相談ください。

とき 10月16日(月) 午前10時～12時

ところ 役場研修室 ※9月号折込チラシから変更となっています。

【問い合わせ先】 総務税務課 TEL 5 2 - 0 1 1 1

診療所からのお知らせ

【整形外科診察日】

とき 11月8日(水)

受付時間 午前8時30分～11時30分

【巡回診療日】

とき 10月24日(火)

受付時間 午後2時～3時30分

ところ ふれあいセンター(北和田)

※受診される方は保険証をご持参ください。

【問い合わせ先】 川上診療所 TEL 5 2 - 0 3 4 4



お誕生日おめでとう！「ますます元気に大きく育ってね」

お誕生日おめでとう♡
元気に大きく生まれましてほんとうにありがとうございます♡
これから成長が楽しみです♪



ほりたに ゆうま
堀谷 悠真くん(井戸)
(令和4年10月14日)

1歳

毎日幸せをくれてありがとうございます！
ずっと元気に笑って大きくなってね



やなぎ あきと
柳 煌人くん(東川)
(令和4年10月25日)

1歳

いつもみんなを明るく
笑顔にしてくれてありがとうございます。
元気いっぱい育ってね。



えのきだ さくたろう
榎田 朔太郎くん(白川渡)
(令和元年10月27日)

4歳

楽しい毎日ありがとうございます！
お誕生日おめでとう！



いしだ そうた
石田 碧汰くん(高原)
(令和3年10月25日)

2歳

HAPPY BIRTHDAY

村の人口

9月30日現在

人口総数	1,242人 (-8人)
男	596人 (-5人)
女	646人 (-3人)
世帯数	743世帯 (-7世帯)

9月中の異動

転入	1人	転出	7人
出生	0人	死亡	2人



社会福祉協議会への寄付

10万円 今西 まゆみ様(大淀町)
亡き父(中彰氏)の
供養として

川 広報かわかみ 令和5年10月10日発行
発行 奈良県川上村／編集 川上村広報編集委員会
〒639-3694 奈良県吉野郡川上村大字迫1333番地の7
TEL 0746-15210111
ホームページURL <http://www.vill.kawakami.nara.jp>
メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp